



▲▲▲▼2018年度2学期の始まりに… ▲▲▲▼

夏休みが終わり、2018年度の2学期が始まります。子どもたちにとってどんな夏休みだったでしょう。「楽しかった」「いろいろ頑張った」「短かった」「何もできなかった」それぞれに色々な感想があるようですが、大きな事故や怪我の報告がなかったのは何よりです。4月のPTA総会の時にもお話をいたしました。学校では、子どもたちの育ちや成長を促進する意味でも色々なことに取り組もうとしています。機会を見つけて、学校便りでも紹介しますので、ぜひ、ご家庭でも挑戦されてみてください。

◇ 子どもの忘れ物を学校に届けない

学校での忘れ物は、子どもたちにとっては大事件です。学習道具、体操服、給食エプロンなどなど、忘れてしまうと必ず「困る事」が起きてしまいます。それだけに、忘れたら届けてあげたいというご家族のお気持ちは分かるつもりです。しかし、その時、子どもは大きな「学び」をすることになります。「先生になんと言おうか」「なにが最良の方法だろうか」など、考えることがいっぱいあり、あせってしまいます。しかし、そのような体験の中から、忘れない工夫や忘れた時は、「こうする。」などの対処方法を身につけていきます。病気や体調に関わることについては、その限りではありませんが、忘れ物をとおして大きな「学び」を身につけさせるのもひとつの方法だと思います。何より「忘れ物をしない」ことが、一番です。

◇ 子どもが行き詰った時は、自身に答え（進む方向）を考えさせる

子どもたちは、色々なことで行き詰り、悩むものです。中には「そんなことで？」と思えるようなことでも、必死に悩んでいます。その様子を見て回りにいる大人は、つい答えを教えてしまいがちです。私もよくやってしまいました。そんな時、できるだけ子ども自身に考えるチャンスを与えてみてはいかがでしょう。実際にやってみると意外に難しく、つい、答えを与えてしまっていたり、楽な方向に導いてしまっていたりしている場合が多いです。見守る事は、とても大切ですが、簡単な事ではありません。しかし、ぜひ「じっくり見守り、進むべき道を子どもに考えさせる。」ことに挑戦してみてください。そして、どんな答えを出しても「よく考えた」と深く考えたことや色々考えたことを認めてあげてください。その経験から、子ども達に「壁を乗り越える力」をつけられたらと考えています。

■□■ ご注意ください ■□■

☆ 子どもたちのゲーム環境をご存知ですか？最近のゲームの中には、他者を傷つけたり攻撃することが目的のゲームがあり現実の映像か？と見間違いうくらい精巧にできています。その中には、過度な暴力や性表現が取り込まれていて、小学生段階の子どもには不適切と感じる内容も含まれています。現実世界と仮想世界の認識が曖昧な時期に、不相应な事案に深く長く関わる事で、対人関係に歪んだ感情を取り入れてしまう可能性もあります。ご家庭でも十分に留意をされる事をお勧めします。

☆ 学校行事等でお子さんの様子を撮影される事があるかと思いますが、その動画や写真をSNSにアップロードすることが問題になっています。学校でのホームページなどで紹介する場合、子どもさんの顔や名前が特定できないよう加工して出す事がほとんどですが、保護者さんや地域の方が個人でなされているSNSの中には許可をとっていない他者が写り込んでいる場合が少なくないそうです。「かわいいから」「友達だから」とインスタなどにアップする場合、未成年であれば保護者に、成年であれば本人に掲載の許可を取らないと大きな問題に発展する可能性があります。データの取り扱いには、十分ご注意ください。また、参観の際、教室内でのスマホ使用もご遠慮いただきますようお願いいたします。

◆◆◆2学期の学校の取り組み◆◆◆

○ 学校では、2学期から掃除の徹底に取り組めます。今までは適当にしていたところもあったようですので、先生方には掃除の仕方から後始末などをもう一度始めから見直し、徹底して指導するようお願いをしています。しばらくは学級掃除で指導を行い、最終的には縦割り掃除に生かせるようにしたいと考えています。掃除指導の徹底は、学校がきれいなる以上に子ども達の内面を伸ばす目的があります。掃除への取り組みをとおして丁寧に我慢強く、協力して成し遂げる力と話を正しく聞き取る力を育てたいと考えています。

○ 本年度の敬老会が南川副小学校の体育館にて開催されます。9月12日（水）で、南川副小学校の1・2年生はダンスを3・4年生は合唱を行う予定です。初めての事でもあり色々とお迷惑をおかけする事もあるかもしれませんが、日ごろお世話になっている地域の方々との触れ合う時間が持てればと考えています。